

民報 藤島

2015年 4月19日

第 996号

編集発行
日本共産党藤島支部

生活相談所
加藤鉦一 (宝徳)
Tel.0235-64-3941
携帯090-8929-4221
HPは「藤島 加藤鉦一」と検索で入力を。

発行経費にカンパをお願いしています。民報配布者にご連絡下さい
(月177円程度)
4月 27人 31,239円
3月 44人 66,135円

日本共産党が地方選でも大躍進 鶴岡市区で関徹氏が議席奪還

史上初、全都道府県に党議席
道府県議選31増の山議席
政令市議選29増の136議席

志位委員長 結果うけ会見
記者会見する志位委員長(左)と山下秀生書記長(右)＝13日、鶴岡市＝(記者撮影)

山形 1 ↓ 2 議席に
秋田 議席引き継ぐ
青森 2 ↓ 3 議席に
北海道 1 ↓ 4 議席に

しんぶん赤旗2015年4月14日

12日投開票されたいっせい地方選挙前半戦で、日本共産党は道府県議選で31増の111議席を獲得するなど大きな躍進を遂げました。山形県議選では、山形市区(定数9)で渡辺ゆり子氏が3期目の当選を果たし、鶴岡市区(定数5)で、関徹氏が前回失った党の議席を奪還しました。



投開票の翌日8時から、初当選した関徹県議と党鶴岡市議団が市役所前で公約実行の決意を訴え(13日)

山形県議会議員選挙 鶴岡市選挙区 (定数5) 選挙結果 (選管確定)

今回 (2015. 4. 12)					前回 (2011. 4. 10)				
政党	順位	候補者名	得票数	得票率	政党	順位	候補者名	得票数	得票率
共	5	関 徹	9,269	15.2%	共	6	笹山一夫	8,059	12.3%
自	2	志田英紀	11,328	18.6%	自	1	志田英紀	12,997	19.8%
自	3	阿部信矢	9,955	16.3%	自	3	阿部信矢	12,300	18.7%
自	1	佐藤 聡	13,031	21.4%	自	4	菅原 元	10,133	15.4%
民	4	阿部昇司	9,702	15.9%	民	5	阿部昇司	9,600	14.6%
無	6	草島進一	7,643	12.5%	無	2	草島進一	12,520	19.1%
有効投票			60,929		有効投票			65,610	
有権者数			108,709		有権者数			112,198	
投票率			56.51%		投票率			58.99%	

前回との比較		
政党	得票数	得票率
共産党	1,210	2.9%
自民党	-1,116	2.3%
民主党	102	1.3%
無所属	-4,877	-6.5%
有効投票	-4,681	
有権者数	-3,489	
投票率	-2.5%	

4年前の『荘内日報』2011年4月12日付 荘内春秋には、4期目を目指した笹山一夫さんが敗れ、「40年間野党精神貫く共産党県議、鶴岡から失う」と書かれましたが、その雪辱を関徹さんが果たしました。

鶴岡市区で前回との比較では、自民党の候補者は1116票減らし、民主党は102票増やしたのに対し、共産党は1210票増でダントツ、得票率も2・9ポイント増の15・2%を獲得しました。安倍政権の「暴走」を止め、平和と暮らしを守る日本共産党の訴えに支持を寄せ、奮闘頂いた皆さんに心からお礼を申し上げます。

募集

『民報藤島』がまもなく1千号を迎え、皆さんからメッセージを募集しています。

真心のアサガオ今年も

■鶴岡市 鈴木由紀 59歳

昨年夏、私は素晴らしい出会いに感激、感動しました。

鶴岡市渡前小の校長先生の心遣いで、学校に初めて寄せたアサガオを見せ、「はい、ありがとうございます」と握手を握りました。

子どもたちが、真心を込めて植えたアサガオを見せてくれました。私はとてもうれしく、感謝でいっぱいでした。

子どもたちが、真心を込めて植えたアサガオを見せてくれました。私はとてもうれしく、感謝でいっぱいでした。

都会での保育難しい時代

■酒田市 佐々木教友 61歳

超少子高齢社会になりま

した。最近幼稚園バスも高年齢者の福祉バスを多く見かけるようになりました。私たちの地域でも、小さな子どもを見かけること

がだんだんと少なくなっています。一方、東京などの大都市は人口が集中し、保育園に入れない待機児童が多くなっています。

「子育ては、子育てです。」と、子育ては、子育てです。

渡前小の「いのちのバトン活動」

山形新聞4月10日付

の「私の主張」欄に、「真心のアサガオ今年も」と題した寄稿が掲載されています。

「渡前小学校生まれの『アサガオのたね(いのち)』をみんなで見たいでいこう」と書いた封筒に入れて、子ども

たちの直筆のメッセージを添えて地区内の全戸に配布。渡前小学校の活動に感動した地区外の市民(櫛引地域)から応援の声が寄せられたものです。

過激組織ISへの対応は？

インドネシアの取組み①

―「しんぶん赤旗」を読んで 青山 崇

過激組織ISへの対応が国際社会の大問題

である。戦後新憲法のもとでも、近年まで「子どもがワガママになっ

たのは、戦前のようなビンタがなくなったことだ。」とも語られ、教師・親・先輩の暴力は「愛のムチ」として半ば公認されて来た。ようやく最近になって法的処罰を受けるように

なってきた。平均寿命と健康寿命の差を小さくするには、食事と運動と生きがいとが大事だと協立病院の院長さんの話であったこと、年金医療など社会保障が悪くなり、米価・PPP・憲法などの問題

過激主義は議論で防ぐ

過激主義は議論で防ぐ



3月18日の渡前小学校卒業式で来賓に「アサガオの種」を呈呈

過激主義は議論で防ぐ

過激主義は議論で防ぐ

過激主義は議論で防ぐ

インドネシア 寛容と調和の社会へ

インドネシアは、約2億7千万人の人口を擁する世界最大の島国である。多民族・多宗教の国家であり、寛容と調和の社会を築いてきた。

インドネシア人口約2億7千万人

インドネシアは、約2億7千万人の人口を擁する世界最大の島国である。

ジャカルタ市内のモスクでイスラムを学ぶ女性たち

ジャカルタ市内のモスクでイスラムを学ぶ女性たち

なった。しかし、暴力は認の心情は今なお強く、中韓との領土問題ともからんで、「武力には武力で」とアメリカのIS空爆は認や集団的自衛権容認の風潮にもつながっている。

で、キリスト教徒8%、ヒンドウー教徒3%、わずかの伝統信仰である。しかも約300の民族がいる多民族・多宗教国家である。しかし、イスラム教を国教とせず信教の自由を認め、「多様性の中の統一」を国是に「寛容と調和の社会」へと歩んでい



藤島地区老人クラブ

総会

先日、藤島地区老人クラブ連合会(会長・石川勝雄氏)の総会がふれあいセンターで開かれた。

▼新町の菅原功会長を議長に選び、「功労者に記念品を出している予算はどこから」「連合会はいきいきクラブを使っているが、私達のところは」などの質問や、役員手当減額は反対多数で元に戻すことに決まった。

▼会長からは、平均寿命と健康寿命の差を小さくするには、食事と運動と生きがいとが大事だと協立病院の院長さんの話であったこと、年金医療など社会保障が悪くなり、米価・PPP・憲法などの問題

▼懇親会に入り、民報藤島がないと鶴岡のこととがわからないのでありがたいとは何力所か出された。同時に他の市会議員にも十二かあったもいいのではないかと話した。

▼来賓の今野良和市長は、以前はクラブ数が多く藤島公民館での総会だったのが、今は小さく淋しい、小学校の入学数も少なく、東栄小では8人だったが、6年生20人が獅子踊りで迎えてくれたと

▼部分的な排水改良でよいから、技術も良くなったし安く簡単に出来るだろうからとの事。夜明けを待っての連日の賑わい。早く直してやってヨ。(石川)